

【銅賞】

『きらきらかがやくお米』

都城市立高崎小学校 4年 鶴田 実夢

私の家からは、一面に水田が広がっています。田植えも終わり、すっかり大きくなりました。いつも見える水田はきれいであざやかな緑色です。風がふくと、いつせいにいねが風がふいた向きにたおれ、とてもきれいです。

今年は、台風が9号と10号が来たので、いねがたおれないかとてもしんぱいでした。風が強かったですが、次の日には、元気いっぱいはいねを見ることができました。ぶ事で安心しました。八月は天気もいい日が続き、どんどんいねが成長して、四十センチから五十センチくらいになりました。

また、夏休み期間中に、農薬さんぶも見ることができました。農薬さんぶとは、虫に食べられないように薬をまく事です。面白いのは、ラジコンのヘリコプターを使って農薬さんぶをします。他の作物は人の手でまきますが、水田は、いねといねの間かくがせまいし、とても広い広さのために、ラジコンのヘリコプターを使っているそうです。ヘリコプターは、かわいくて、見ているのが楽しかったです。

夏ももうじき終わりをむかえようとしています。もうすぐ実りの秋、いよいよしゅうかくが近づいてきています。まだ、いなほは実っていませんが新米を食べるのが待ちどろしくたまりません。

私は、たぎたてのお米を塩おにぎりにし、さらにのりでまいて食べるのが好きです。お米は、どうして、こんなにも美味しいのかふしぎです。日本に生まれてよかったなあ、幸せだと思いました。私の家は農家ではないけれど、お米を思う気持ちは負けません。一つぶのこさずお米を食べたいです。